

# 入退院調整ルールに係るケアマネアンケート 集計結果

平成30年10月実施

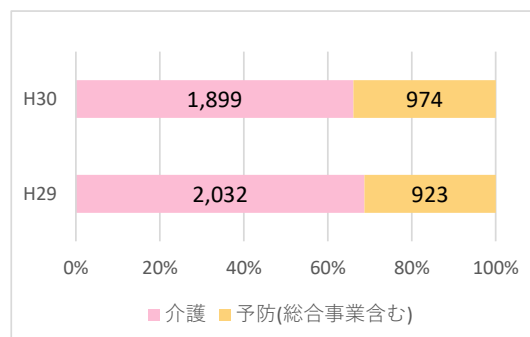
## ○アンケート回収状況

	H30	H29
配布事業所数〔機関〕	53	40
回答事業所数〔機関〕	41	39
回答ケアマネ数〔人〕	115	112
回収率	77.4%	97.5%

## 【問1】担当している全ケースの件数

	〔件〕	
	H30	H29
介護	1,899 (66.1%)	2,032 (68.8%)
予防(総合事業含む)	974 (33.9%)	923 (31.2%)
計	2,873	2,955

※( )…割合



## ○ケアマネ1人当たりの担当数

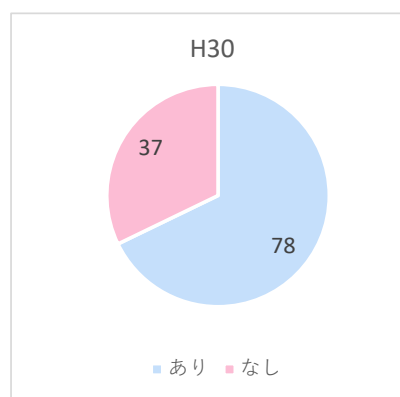
	〔人〕	
	H30	H29
	24.98	26.38

## 《入院時について》

### 【問2】担当しているケースのうち、平成30年10月中に医療機関へ入院したケースの有無

	〔件〕	
	H30	
あり	78 (67.8%)	
なし	37 (32.2%)	
計	115	

※( )…割合

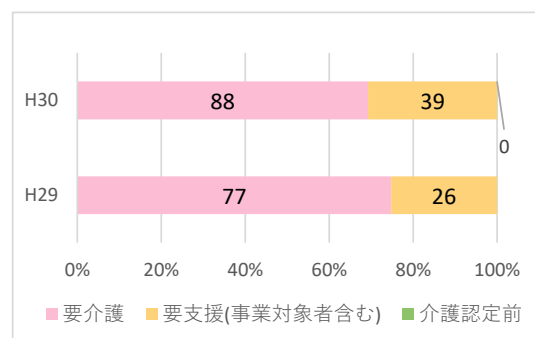


## 入院ケースありの場合について

### (1) 入院ケースありの介護区分

	〔件〕	
	H30	H29
要介護	88 (69.3%)	77 (74.8%)
要支援(事業対象者含む)	39 (30.7%)	26 (25.2%)
介護認定前	0 (0.0%)	—
計	127	103

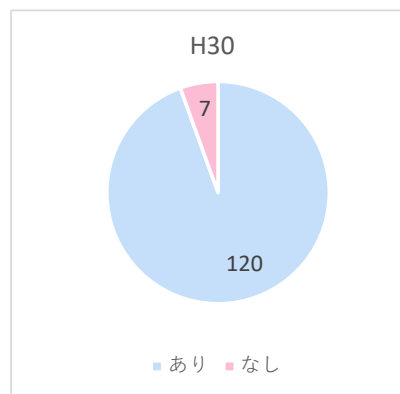
※( )…割合



(2) ケアマネから医療機関へ入院時の連絡

〔件〕	
	H30
あり	120 (94.5%)
なし	7 (5.5%)
計	127

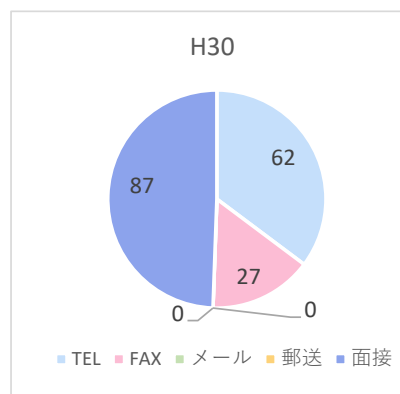
※( )…割合



(3) ケアマネから医療機関への入院時情報提供方法 ※複数回答可

〔件〕	
	H30
TEL	62 (35.2%)
FAX	27 (15.3%)
メール	0 (0.0%)
郵送	0 (0.0%)
面接	87 (49.4%)
計	176

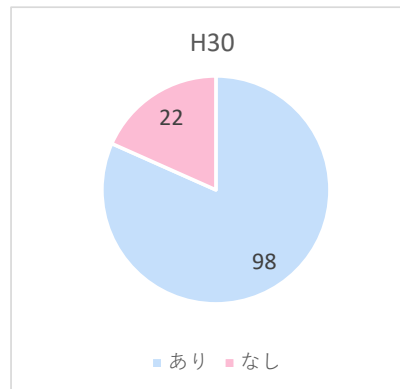
※( )…割合



(4) ケアマネから医療機関への連絡時、様式1（入院時情報提供書）の活用状況

〔件〕	
	H30
あり	98 (81.7%)
なし	22 (18.3%)
計	120

※( )…割合



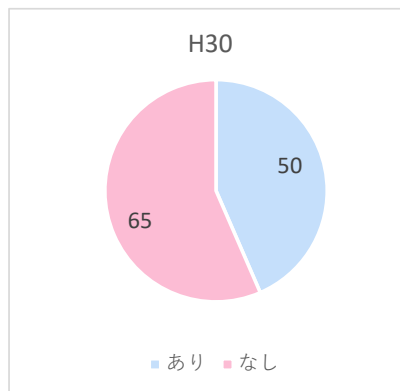
《退院時について》

【問3】担当しているケースのうち、平成30年10月中に医療機関から退院したケースの有無

〔件〕

	H30
あり	50 (43.5%)
なし	65 (56.5%)
計	115

※( )…割合



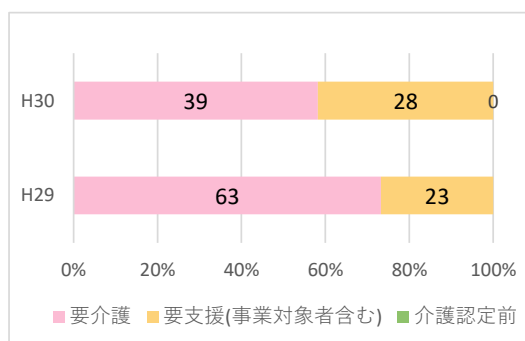
退院ケースありの場合について

(1) 退院ケースありの介護区分

〔件〕

	H30	H29
要介護	39 (58.2%)	63 (73.3%)
要支援(事業対象者含む)	28 (41.8%)	23 (26.7%)
介護認定前	0 (0.0%)	—
計	67	86

※( )…割合

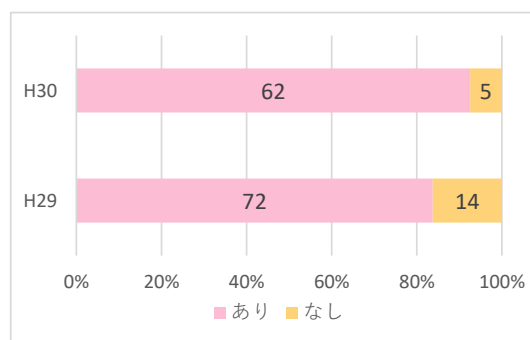


(2) 医療機関からケアマネへ退院調整の連絡

〔件〕

	H30	H29
あり	62 (92.5%)	72 (83.7%)
なし	5 (7.5%)	14 (16.3%)
計	67	86

※( )…割合

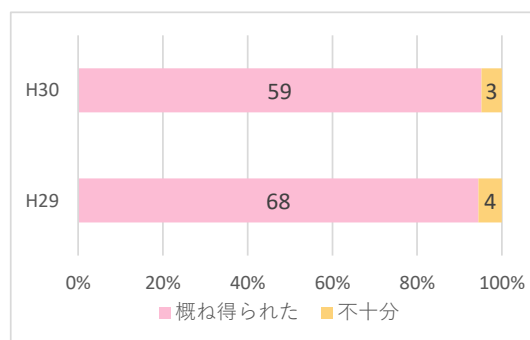


(3) (2)のありのうち、医療機関からの必要な情報内容

〔件〕

	H30	H29
概ね得られた	59 (95.2%)	68 (94.4%)
不十分	3 (4.8%)	4 (5.6%)
計	62	72

※( )…割合

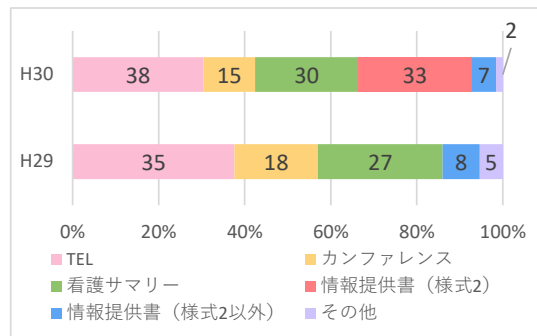


(4) 医療機関からケアマネへの退院調整方法 ※複数回答可

(件)

	H30	H29
TEL	38 (30.4%)	35 (37.6%)
カンファレンス	15 (12.0%)	18 (19.4%)
看護サマリー	30 (24.0%)	27 (29.0%)
情報提供書 (様式2)	33 (26.4%)	—
情報提供書 (様式2以外)	7 (5.6%)	8 (8.6%)
その他	2 (1.6%)	5 (5.4%)
計	125	93

※( )…割合

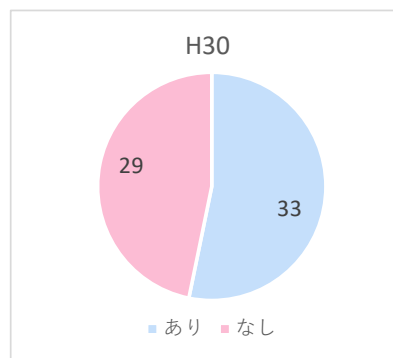


(5) 医療機関からケアマネへの連絡時、様式2 (退院時情報提供書) の活用状況

(件)

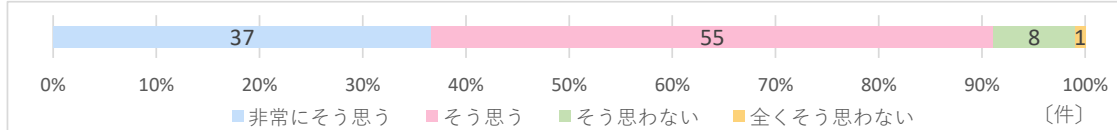
	H30
あり	33 (53.2%)
なし	29 (46.8%)
計	62

※( )…割合

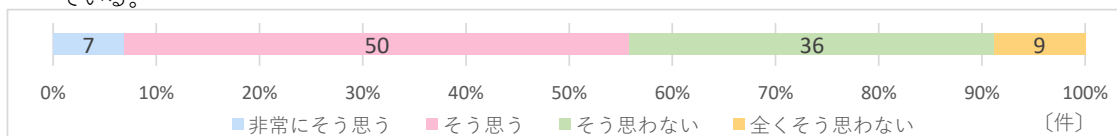


【問4】「にしろ入退院調整ルールブック」について

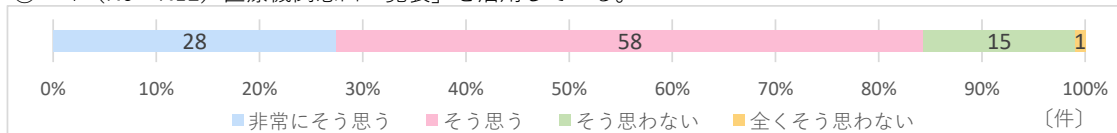
① 「にしろ入退院調整ルールブック」が勤務している事業所内で周知されている。



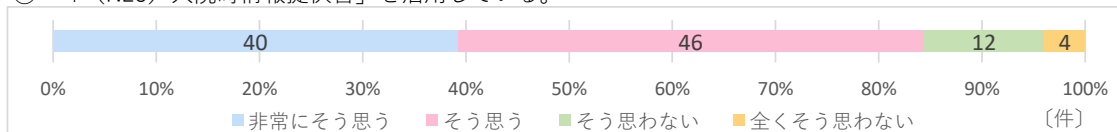
② 介護保険証やお薬手帳に名刺をつけるなど、医療機関担当者に担当であることを認識してもらう工夫ができています。



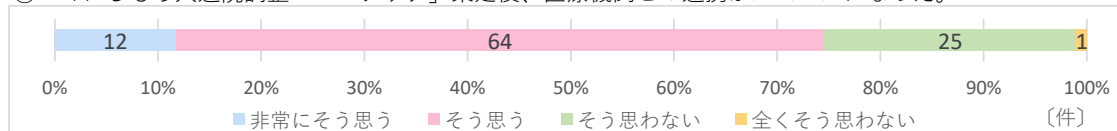
③ 「(P.9~P.12) 医療機関窓口一覧表」を活用している。



④ 「(P.23) 入院時情報提供書」を活用している。



⑤ 「にしろ入退院調整ルールブック」策定後、医療機関との連携がスムーズになった。



## 自由記載アンケート結果（ケアマネ）

### ☆良い点

- 相談窓口の担当者がわかっているので連絡をとりやすい
- 管理者名 FAX番号が入り、便利になった。
- 地域連携室のある病院は退院前のカンファレンスや連絡があり、看護サマリーなどももらうことができた。
- 様式が統一化された事で連携がとりやすくなった。
- 調査票の活用良好です
- 西諸で統一された書式という事で入院時は提出しやすくなった。
- 担当窓口の有無や担当者名がわからない医療機関があったので窓口一覧表があって助かる。
- 様式1が改定され使用しやすくなった。
- 情報を統一様式でやり取りができるので見やすく情報収集がしやすくなった。
- 入退院の連絡がこれまで以上にスムーズにできるようになった。情報提供書は必ず活用している。
- にしもろ入退院調整ルールブックの策定後、西諸の介護事業所や医療機関において全体的に情報提供に対する意識が高まった。
- 医療機関窓口一覧表を活用し、円滑に業務が行っている。
- 共通の様式で必要な情報がある程度まとめて伝えている。
- 情報提供書の様式が統一されたことで確実に情報提供できるようになった。
- 医療機関窓口の一覧表があることで迷わずに連絡がとりやすくなった。
- 医療機関と連携を図ることで、高齢者の医療的な部分で注意すべき点などが理解できるようになった。

### ☆悪い点、改善してほしい点

- 氏名の欄のふりがな入力の変換ができない
- 各欄が小さくて記入しにくい。
- 家族構成図で記号が使用できない。あとでブック保護をはずすことで使用できた。  
(スタッフには難しい)
- ももとの事業所で活用している書式から、情報提供用の書式に変更することに手間がかかる。
- 入退院情報提供書のパソコン入力が不完全なので更に改善してほしい。(手書きで記入のところがある。)
- 退院情報提供書に身長・体重の欄がないので新たに作って欲しい。
- 入力時、字が移動したり消えたりした。
- 特養で一部修正して使用している。

- パソコン上でダウンロードしても書式がおかしくなるため、使用できなかった。記入するところも多いので、作成するのも負担が大きい。
- 一枚の用紙にまとめないで裏表を使ってもう少し見やすくして欲しい。  
(日常生活自立歴・入院歴・疾患歴・退院前のカンファレンス参加の希望コミュニケーションでの特記)の記入欄があったらよい。
- 退院時、詳細が書かれたサマリーから情報提供書のみ渡された。かえって情報量が減り、対応に困った。
- 特記事項等の枠が足りない。
- 様式1について、介護サービス利用状況にサービスの種類や頻度を記載する欄はあるが、事業所名まで記載できるようになるとサービス調整の際にもっと便利になるのではないかという意見があった。
- 情報提供書様式2に最終入浴や最終排便の情報が欲しい。

#### ☆その他の意見

- 有料に入居している方の退院日程調整を病院が直接有料へ行っており、有料の施設の方から退院日を聞かれることがある。情報提供を行い、担当であることを伝えていてもMSWを通さずに看護師が調整している。
- 調剤薬局との連携も必要であると感じる。
- こちらは情報を提供しているが、退院時に提供書をくれない病院があった。
- 退院時の情報提供書は病院によって頂けない所がある。(入院期間が短いので等)できれば病院の方も活用して頂けると助かりますが病院によっては全く活用されていない所がある。
- 有料老人ホームやロングショート利用の方については状態を日頃より一番わかっておられる施設の方から情報提供いただいた方がいいように思う。
- 連携の回り方、情報収集の仕方は今までとあまり変わらないが、退院時に必要な情報をケアマネが記載するだけでなく、書面で確認できる点はありがたい。
- 退院時にサマリーと一緒に血液検査のデータをもらえたら良い。
- 大きな病院には相談員がおられて、とても情報交換しやすかったが小さな病院や相談員がおられない所は連絡がとりづらい。
- 入院時の連絡をもらった担当者と入院中の担当者が代わって連絡時に迷ってしまった事が、情報が伝わりにくかった。
- 入院受け入れ側の病院として在宅での生活歴や生活上の注意点や家族関係など入院までの経過が必要かあまり必要でないか意見が欲しい。別紙を追加する方向で考えている。

- 医療機関にもっと理解してほしい。SWも含め退院が急すぎることが多い。
- 退院時の情報提供をもう少し早めに頂けると助かります。
- 介護保険証・医療保険証・診察券・お薬手帳・担当ケアマネの名刺等がセットできる専用のケースにもしほろ全体で作成して、無料でプレゼント（65歳時、介護認定開始時）できるようにしてほしい。
- 医療機関の担当者によっては担当CMと伝えてもらっても連絡がこない。